

第459号 12月号 2022.12.20

岐阜県 商店街だより



発行元：岐阜県商店街振興組合連合会 岐阜市薮田南 5-14-53 TEL: 058-277-1107



令和4年度中部地区制度改正等の課題解決環境整備事業講習会・連絡会議開催

◆主催：全国商店街振興組合連合会・岐阜県商店街振興組合連合会

令和4年11月21日（月）午後2時より、ホテルグランヴェール岐山（岐阜市柳ヶ瀬通6-14）に於いて、令和4年度中部地区制度改正等の課題解決環境整備事業講習会・連絡会議を開催いたしました。

令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止をしておりましたが、3年ぶりに開催することができました。

はじめに、日比野理事長より、本日無事に開催できることに対する御礼と、管内商店街の現状を知り、親睦を深めたいとのお話がありました。また、全振連の阿部理事長からも、無事に開催できることに対する御礼と、この会議で話された内容を国に伝えていきたいとのお話がありました。

街関係の支援策・取組について、中部経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 商業振興室長 今井清人様からは、管内商店街の活性化状況について、具体例を交えながらご説明いただきました。(株)全国商店街支援センター センター長兼事業統括役 久保田明様からは、全国の商店街の活性化事例や近年増えてきている支援内容についてご説明いただきました。

連絡会議は、ファシリテーターとして、(株)日本経済研究所 上席研究主幹 鵜殿裕様をお迎えし、中部管内5県の商店街の現状や課題について発表いたしました。各県ともコロナの影響もあり厳しい状況ではありましたが、各自に工夫を凝らした施策等を行っていることがわかり、有意義な意見交換となりました。



御来賓では、岐阜県 商工労働部長 崎浦良典様、中小企業庁 経営支援部 商業課長 古谷野義之様のお二方よりご祝辞を頂戴いたしました。

講習会は、中小企業庁 古谷野様より、令和4年度補正予算、令和5年度概算要求の内容、商店



続いて、令和5年度の中部地区ブロック会議の開催県は、石川県に決定いたしました。

俳句 × アーケードフラッグで商店街を盛り上げる！ 「第初回 天下布武岐阜俳句大会」

◆主催：岐阜市商店街振興組合連合会

岐阜市商店街振興組合連合会は、2022年6月1日～7月20日にかけて、「天下布武岐阜俳句大会」を開催しました。岐阜の街への想いを込めた総勢6,246もの句が集まり、天下布武俳句大賞を始めとした77名が受賞しました。



■ フラッグが商店街訪問のきっかけに

「この俳句大会は、神田町通り商店街アーケードにあるフラッグを活用して、新たな企画をしようという試みで始まりました。今、テレビ番組をきっかけに俳句がブームになっていることもあり、俳句大会をやってみようということで開催に至りました。」

「開催には、岐阜市、岐阜市教育委員会、岐阜新聞の後援を受け、小学校から高校までの学校への告知に力を注ぎました。結果、多くの学生の方から応募をいただくことができました。入賞作品をアーケードのフラッグに掲出することで、応募頂いた学校の皆さんが商店街に見に来てくれるため、街の賑わいにも繋がっています。入賞者への副賞は、岐阜市商店街振興組合連合会の商品券を贈呈していますので、商店街へも良い効果が生まれています。」

「フラッグの掲出は、約1ヶ月半行っています。お祭りのように1日限りのイベントではないため、学校で予定を調整して見に来て頂けているようで、遠いところでは飛騨からも作品を見に来てくれました。普段、商店街を訪れたことのない方が、これをきっかけに来てくださるのが嬉しいですね。」

■ 全国に広がる俳句大会を目指して

「フラッグは掲出後、校内の皆さんに見ていただけるよう入賞者の方の学校へお送りする予定です。フラッグを見て、来年は自分も応募しようと思ってもらえたらいなと思います。」

「私たちの商店街も他の商店街同様、担い手不足に悩んでいます。大きなイベントをたくさんやることは難しいですが、この俳句大会を定番企画として続けていければと思っています。継続することで岐阜だけなく、全国に認知が広ま



り応募が増えていくことで、その名の通り、天下布武の俳句大会に育てていければと考えています。

商店街中がハロウィン一色に! 「第43回恵那まちなか市」開催

◆主催：恵那まちなか市実行委員会

2022年10月29日(土)、「第43回恵那まちなか市」が開催されました。今回のテーマは“ハロウィン”。参加者みんなが思い思いの仮装をして商店街を盛り上げました。



▲商店街がハロウィン仕様に

■ 小学生が一から出店を企画する

今回は小学生がお金について学ぶ、『ジュニアエコノミーカレッジ』が商店街内で開催されました。

ジュニアエコノミーカレッジは、小学5・6年生が出店のための企画から、商品の仕入、販売、決算までを全て自分たちで行います。今回は10店舗が出店し、子供たちは半年以上前から

す。」

(お話：新岐阜駅前商店街 理事長 関谷さん)

合宿なども行い、当日に向けて準備を進めてきました。

「元々は違う場所で開催していましたが、今回、まちなか市に合わせて商店街で開催してもらいました。商品やお店づくりにそれぞれ工夫が凝らされていて驚かされます。こうして子供たちが参加してくれることで大人も来てくれるでの、商店街にとって非常にありがとうございます。また、子供たちの学びに関わることで、商店街の印象を子供たちに残すことができると考えています。」



▲ブースの飾り付けも全て自分たちで行う

■ たくさん支援者と共に祭りを盛り上げる

恵那まちなか市は、定期的に地元中学生のボランティアが参加し、商店街と一緒に盛り上げています。

「今回も、60名のボランティアの子達が来てくれました。今回はハロウィンですので、お菓子と風船のプレゼントを企画し、この風船に中学の美術部の子たちが絵を描いてくれるサービスを行いました。かわいいイラストに、子供たちも喜んでくれてよかったです。風船は、商店街のおもちゃ屋さんが一部寄付してくれました。たくさんの人の支えがあって、お祭りが開催できて

いることに非常に感謝しています。」



▲中学生ボランティアがイラストを担当

■ さまざまな企画で商店街を盛り上げる

「恵那まちなか市は年4回開催していますが、毎回季節に合わせてテーマを変えています。私たちは、このお祭りを街の賑わいを取り戻したいという思いでやっており、そのためにはお客様に飽きさせない工夫が重要だと考えています。そして、新しいお客様に来ていただくためにも、お客様が興味を持ってくれそうな企画を、次々展開していかねばと知恵を絞っています。今回は、青年会議所主催の『恵那コーヒーフェス

ティバル』も同時に開催しました。本イベントを目的に来てくれた方々が、商店街へも訪れてくれ、良い相乗効果が生まれました。」

「一方で、『子ども版画教室』は定番企画として毎回開催しています。恵那は、歌川広重の美術館があり、毎年1月には『こども版画コンクール』が開催されています。このコンクールに積極的に参加してもらうために、プロの版画家にブースを構えてもらい、作品制作をサポートしてもらっています。このような地元に根付いた芸能活動も大切にしていくことで、子供たちと恵那の繋がりを強くしていきたいと考えています。」



▲子供たちに版画の魅力を伝える

デジタルマーケティング×商店街でwithコロナ時代の賑わいを創出 「柳ヶ瀬商店街 × FC GIFTUパブリックビューイング」開催

◆主催：合同会社柳ヶ瀬まちづくり会社

2022年11月13日（日）に、岐阜高島屋前わくわくステージにて、「柳ヶ瀬商店街 × FC GIFTUパブリックビューイング」が開催されました。

当日はアウェー戦最終戦で、鹿児島ユナイテッドFCとの対戦。FC岐阜公式マスコットキャラクターのギッフィー、チアリーダーズのグリーンエンジェルズも登場し会場を盛り上げました。

■ 補助金を活用して新たな取組みに挑戦

「この企画は、『岐阜県商店街DX事業補助金』



▲グリーンエンジェルズが来場

を活用して実現しました。コロナウイルスに

よってさまざまなイベントが中止になる中、商店街としても、今後を見越した新たな賑わい創出のための方法を考えなければいけないと思っていました。合同会社柳ヶ瀬まちづくり会社は、事業の柱の1つに、「新しい生活様式に適応した商店街をリードする」を掲げています。今回の補助金活用はまさにそれを体現しており、最新式の160インチの大型LEDモニターを配置し、5Gで受信した試合を臨場感溢れる映像で配信することで、まるでスタジアムにいるかのような体験を商店街でしてもらおうと企画しました。

「デジタルを活用した企画を行うことで、withコロナ時代の商店街活性化の在り方に挑戦することができたと思います。」



▲大勢の観客がモニターを通じて声援を送る

■ デジタルマーケティングの活用を進める

「今回、柳ヶ瀬商店街初となるオンラインイベントを実施することができ、デジタルを活用したまちづくりの足がかりができたと思います。この企画と並行して、『柳ヶ瀬商店街 × コスプレインスタグラム フォトコンテスト』も実施しています。信長まつりに合わせて集まったコスプレイヤーを対象として、インスタグラム内でフォトコンテストを行いました。これらの企画を始めとして、柳ヶ瀬商店街公式インターネット・ショッピングサイト開設も計画しており、今後は商店街にデジタルマーケティングを積極的に導入し、若い層やファミリー層などにも愛される商店街にしていきたいと思っています。」

【取材・記事 中小企業診断士 二宮佳代】



▲柳ヶ瀬まちづくり会社 代表社員 平田さん

◆ 飲食店等におけるワクチン・検査パッケージ制度の登録を開始します

令和3年11月19日の国の新型コロナウィルス感染症対策本部の決定により、今後、感染拡大を防止しながら、日常生活や経済社会活動を継続できるよう、行動制限の緩和のための「ワクチン・検査パッケージ制度」が開始されることとなりました。

「ワクチン・検査パッケージ制度」は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の下において、ワクチン接種歴又は陰性の検査結果を活用し、飲食やイベント、人の移動の各分野における行動制限の緩和を可能とする制度です。

ただし、感染が急速に拡大し、医療提供体制のひっ迫が見込まれる場合などは、政府又は県の

判断により、本制度を適用せず、強い行動制限を要請することがあります。

(本制度適用による緩和措置)

【飲食】

●利用者の人数制限を緩和し、制限なしとする。(感染拡大時において、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食を避けるよう要請した場合、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食が可能となる。)

【カラオケ】

●緊急事態宣言下で、カラオケ設備を提供する飲食店等(飲食業の許可を受けていないカラオケ店含む)。カラオケ設備の提供を取り止め

る場合を除く。)に対して休業を要請した場合、収容率の上限を50%としつつ、カラオケ設備を提供できることとする。

本制度の利用を希望する飲食店等については、事前に県へ登録いただく必要があることから、以下のとおり登録の受付を開始します。

1. 対象事業者

①県内の第三者認証飲食店〔新型コロナ対策実施店舗向けステッカー(ミナモステッカー)の交付を受けている県内の飲食店〕

※ミナモステッカー未取得の飲食店におかれでは、事前にミナモステッカー申込をお願いします。

②飲食を主として業としていないカラオケ店
(カラオケボックス等)

※非飲食業のカラオケ店については、ミナモステッカーの申込みは必須ではありませんが、店舗における感染防止対策の徹底のため、ワクチン・検査パッケージ登録と合わせてミナモステッカーの申し込みもお願いします。

2. 登録の申込みについて

登録について

登録申込書に必要事項を記載のうえ、下記4の登録書送付先まで郵送いただくか専用ウェブページからご登録ください。

なお、既にミナモステッカーが交付されている飲食店に対しては、12月中旬をめどに、登録申込書及び返信用封筒等を送付しますので、その際に登録の手続きをしていただけます。

登録申込書は、岐阜県庁ホームページからダウンロードできます。

岐阜県ワクチン・検査パッケージ制度登録申請専用ウェブページは、12月17日に開設されます。

ワクチン・検査パッケージの登録ステッカーの配付について

登録が完了した店舗へは、ワクチン・検査パッケージの登録ステッカーを配付します。登録ステッカーが届きましたら、利用者の方が見やすい場所に掲示してください。

また、登録店舗については、一覧を県ホーム

ページで公表します。

3. ワクチン・検査パッケージ制度の運用について

登録が完了した事業者が、同制度を実施し、行動制限の緩和を行う場合は、利用者の入店時に「ワクチン接種歴」または「陰性の検査結果」を確認する必要があります。

【ワクチン接種歴の確認】

予防接種済証等(接種証明書、接種記録書等を含む)により、利用者が2回接種を完了していること、2回目接種日から14日以上経過していることを確認してください。予防接種済証等を撮影した画像や写し等の確認でも可能です。また、国において整備される電子化された証明書での確認も可能です。

【検査結果の陰性の確認】

検査機関が発行するPCR検査等(LAMP法等の核酸増幅法、抗原定量検査含む)または抗原定性検査の検査結果通知書から陰性を確認してください。PCR検査等の場合、検体採取日(検体採取日が不明な場合は検査日)の3日後まで有効です。また、抗原定性検査の場合、検体採取日(=検査日)の翌日まで有効です。

【本人確認】

ワクチン接種歴又は検査結果を確認する際は、運転免許証、マイナンバーカード等の公的証明書の他、健康保険証や学生証等の身分証明書で本人確認を行ってください。

4. コールセンター及び登録書送付先

飲食店等におけるワクチン・検査パッケージ制度の適用に関するお問い合わせ及び登録申込書の送付先はこちら。

【問い合わせ先コールセンター】

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策支援コールセンター

0570-055-523(平日10時~18時)

【登録書送付先住所】

〒450-0003

名古屋市中村区名駅南1-16-30

東海ビルディング5階

株式会社JTBビジネスフォーム

『岐阜県ワクチン・検査パッケージ登録センター係』

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。